

メーカー	トヨタ	車体型式	AXVH70
車種	カムリ	年式	H29.7~R1.9
専用ハーネス	T-202		

- 電気式ドアロックスイッチ(ドアロックスイッチで全席のドアロック制御が可能なもの)装備車のみドアロック制御の取り付けが可能です。
キーレスエントリー(A-17SF)オプション対応の機種 ⇒ **キーレスエントリーA-17SF が別途必要です。**

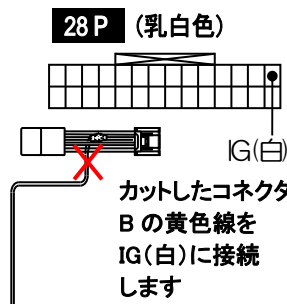
【 エンジンスターター使用上の注意 】

- エンジンスターターによるアイドリング時の使用制限
 - ・エンジンスターターでのエンジン始動中は、キーレスリモコンによるロック/アンロックはできません。
 - ・エンジン始動時にストップランプが点灯します。
- その他使用制限

- 車両のライトスイッチをオートライトで使用する場合、別売品の A-60 が必要となります

- A-18SF (ハザード制御) を取り付ける場合、A-18SF の常時電源 (赤線) はオーディオの常時電源線に接続しないでください

【メーカー標準装備 T-Connect ナビ装着車 及び メーカーオプション T-Connect ナビ装着車】



純正ナビ裏側に接続されているコネクタ

(オーディオ裏 オプションコネクタ) **コネクタB (5ピン) を接続します。**
※加工が必要となる場合があります

接続先 1 **コネクタA (10ピン)**
(オーディオ裏) を接続します。

オーディオの電源コネクタへ接続

- ・メーカー標準ナビ 及び メーカーオプションナビ装着車の場合、オプションコネクタが無い為、上図の位置に接続します。
(加工接続が必要となります)

- ・ナビレス車の場合、オプションコネクタ (5Pin) への接続となります
なお、オプションコネクタは車両機器に接続されていないため、エンジンスターター取付時、製品のコネクタ B メス側のカバーは接続が無い状態となります

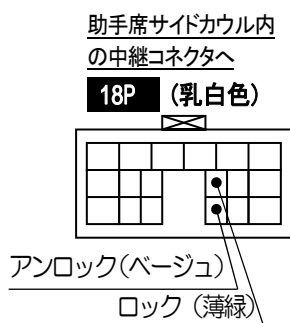
※ディーラーオプションナビの場合は、5Pin コネクタへ接続します。

接続先 4
コネクタD (10ピン)
を接続します。
(プッシュスタートスイッチ)

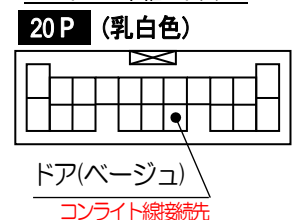
接続先 3
(フットブレーキスイッチ)
コネクタC (7Pin) を接続します。

接続先 5
(ANT)
コネクタE (5Pin 及び 3Pin) を接続します。
※詳細は次ページ **ANT 接続要領** をご確認ください

本機でドアロック/アンロック操作を使用する場合の接続先



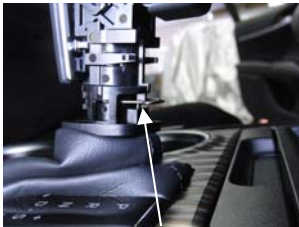
運転席ドアからきているハーネスの中継コネクタへ



ANT 接続要領

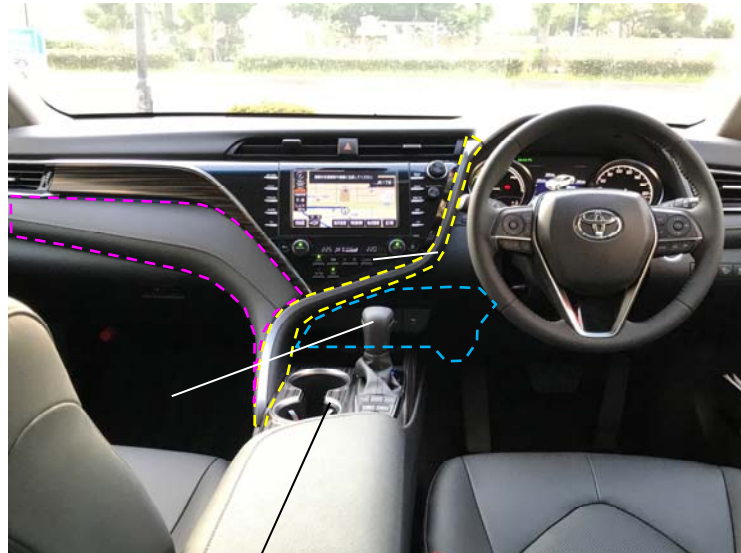
- ① メータフードクラスタを外す（黄色点線）
- ② インストルメントパネル ガーニッシュ SUB ASSY を外す（紫色点線）
- ③ インストルメントパネル フィニッシュパネル LWR CTR を外す（水色点線）
- ④ シフトレバーノブを取り外す。シフトレバー根本のカバーを下げ、根元にあるクリップを外す
- ⑤ コンソールパネル ASSY UPR を取り外す
- ⑥ エアコンダクト下に ANT ユニットがある。
ANT に専用ハーネスから出ている、3Pメス、5Pオスをそれぞれ接続させる
※5Pオスコネクタを接続させるときには、車両メス3Pコネクタを軽く挿入し「カッチ」とロックの音がする事を確認ください、無理に挿入した場合、5Pオスコネクタ端子が折れる場合があります。

④シフトノブ



クリップ

シフトノブの根元にクリップがあるため、クリップを広げ、前方に引き抜き、シフトレバーを上引き上げ、取り外す



コンソールパネル取り外し後

エアコンダクト下に ANT ユニットがある。

5P オス ロック部 (専用ハーネス側) 3P メス ロック部 (車体側ハーネス)



※上記形状を確認してコネクタ挿入願います

⑥ ANT 接続

ANT (茶色)

※ANTに接続後のハーネスはできるだけANTから離して配線してください。
また、ジャンクション本体もできるだけANTから離し、設置してください。
ANT感度に影響が出る場合があります

ブレーキ検出の設定手順

全ての配線接続が終了し、ジャンクションユニットに電源投入後、ジャンクションユニットから「ピーピーピー ピーピーピー ピーピーピー ……」音が鳴っている状態で、下記手順で設定を行ってください。

- 1 車両の純正スマートキーを車外に持ち出し、ドアを閉じ、開ける。
→純正スマートキーが車内にある場合や、車外でも車両と近い場合、ブレーキ検出の設定操作ができる事もあります。スターターでのエンジン始動が出来ない原因となります。(目安として車から1~2m位離してください)
→ドアを閉じ、開けるとジャンクションユニットは「ヒヒヒヒ ヒヒヒヒ ヒヒヒヒ ……」音に変わります。
- 2 純正スマートキーを携帯し車両に乗り込み、シフトレバーがP (パーキング) になっていることを確認し、ブレーキペダルを踏まずにプッシュスタートスイッチを押しIG ON にします。
→プッシュスタートスイッチを押すごとに OFF → ACC → IG → OFF …の順に切り替わります
→ジャンクションユニットの確認音「ヒヒヒヒ ヒヒヒヒ…」が止まります。
- 3 ブレーキペダルを踏み込みます。(ブレーキペダルは踏み込んだままの状態にしてください)
→ジャンクションユニットから「ピッ」音が鳴ります。
- 4 ブレーキペダルから足を離します。
→ジャンクションユニットから「ピロロロロ」音が鳴ります。
- 5 プッシュスタートスイッチを押して電源をOFF にします。

リモコン操作時の注意事項

- リモコンのアンテナを手で覆わないでください。
- リモコンのアンテナは完全に引き出し、垂直に立てて操作してください。



- 純正スマートキーをリモコンのストラップのリングに取り付けてください。
- 市販のキーリングを使用する場合は、リモコンと純正スマートキーの間隔が4cm以上離れないようにしてください。
- リモコンと純正スマートキーは、リングで取り付けたま一緒に携帯してください。
- リモコンと純正スマートキーを重ねてエンジン始動しないでください。
→エンジン始動できない原因となります

